

# 麦づくり情報 第2号

令和8年(2026年)2月10日  
佐賀県農業試験研究センター  
佐賀県米麦改良協会

## ◎農試作況試験における麦類の生育(2月10日調査)

品種	播種期 (月/日)	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉齢 (L)	葉色 (SPAD)	概況4) (平年値または平均値と比較して)
1) シロガネコムギ	11/20	本年	15.9	731	5.6	46.1	<p>【気象】1/20~2/9まで            ◆平均気温…1.0°C低い            1月4半旬:9.9°C(平年差+4.2°C)            1月5半旬:3.4°C(平年差-2.1°C)            寒暖の差が大きい            ◆日照時間…長い(平年比122%)            ◆降水量…かなり少ない(平年比14%)</p> <p>【生育】            ◆草丈            全品種、全作期で低い。            ◆茎数            11/20播種「シロガネコムギ」、12/1播種「はるか二条」はやや少なく、12/1播種「サチホゴールデン」は少ない。12/10播種は全品種とも多い。</p>
		平年	21.3	758	6.2	49.2	
		平年差(比)	75	96	-0.6	-3.1	
2) サチホゴールデン	12/1	本年	9.0	543	4.4	48.9	<p>◆葉齢            「シロガネコムギ」は11/20播種で少なく、12/10播種でやや多い。「サチホゴールデン」は両作期ともやや多い。「はるか二条」は12/1播種で平年並み、12/10播種でやや少ない。</p> <p>◆葉色            「シロガネコムギ」は11/20播種で淡く、12/10播種は平年並み。「サチホゴールデン」は両作期ともやや濃い。「はるか二条」は12/1播種でやや淡く、12/10播種は平年並み。</p>
		平年	14.3	451	4.3	48.9	
		平年差(比)	63	120	+0.1	±0	
3) はるか二条	12/1	本年	11.5	682	5.3	45.6	<p>◆葉色            「シロガネコムギ」は11/20播種で淡く、12/10播種は平年並み。「サチホゴールデン」は両作期ともやや濃い。「はるか二条」は12/1播種でやや淡く、12/10播種は平年並み。</p>
		5ヶ年平均	14.1	783	5.1	44.1	
		平年比(差)	82	87	+0.2	+1.5	
	12/10	本年	10.0	637	4.5	46.0	<p>◆葉齢            「シロガネコムギ」は11/20播種で少なく、12/10播種でやや多い。「サチホゴールデン」は両作期ともやや多い。「はるか二条」は12/1播種で平年並み、12/10播種でやや少ない。</p>
		平年	13.0	597	4.4	45.3	
		平年比(差)	77	107	+0.1	+0.7	
留意点		本年	10.6	717	4.8	48.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆踏圧は、3葉期以降土壤が乾いた状態で実施する。ただし、茎立期(節間長2cm・草丈約25cm)以降は幼穂を傷めることがあるので控える。</li> <li>◆5葉期以降、雑草防除と無効分けつの抑制、排水対策のために土入れを行う。土入れは踏圧後7日以上あける。</li> <li>◆雑草がみられる圃場では、早めに茎葉処理剤を施用する。なお、薬害の発生を防ぐため踏圧前後の除草剤散布は7日程度間隔をあけること。</li> </ul>
		5ヶ年平均	13.2	745	4.8	49.7	
		平年比(差)	80	96	±0	-1.6	
	12/10	本年	9.8	615	4.2	49.4	
		平年	13.4	574	4.3	49.2	
		平年比(差)	73	107	-0.1	+0.2	

### 注意事項

- 1)「シロガネコムギ」: 苗立数は11/20播種が120本/m<sup>2</sup>、12/10播種が150本/m<sup>2</sup>。施肥量(基肥-追肥I-追肥II)は窒素成分(kg/10a)で5.5-4.5-4.0。平年値は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。
- 2)「サチホゴールデン」: 苗立数は150本/m<sup>2</sup>。施肥量は6.0-4.0-2.0。平年値は12/1播種が試験を開始したR3年産から5ヶ年分の平均、12/10播種は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。
- 3)「はるか二条」: 苗立数は150本/m<sup>2</sup>。施肥量は6.0-4.0-4.0。平年値は12/1播種が試験を開始したR3年産から5ヶ年分の平均、12/10播種は過去7ヶ年内、収量が最高年と最低年の値を除いた5ヶ年分の平均。
- 4)概況欄の平年値との比較については、以下のように定義している。  
 低い(少ない):94以下、やや低い(やや少ない):95~98、平年並み:99~101、  
 やや高い(やや多い):102~105、高い(多い):106以上。

## ◎本年の生育ステージ

品種	播種期 (月/日)	年次	幼穂形成始期 (月/日)	節間伸長開始期 (月/日)	茎立期 (月/日)	出穂期 (月/日)
シロガネコムギ	11/20	本年	1/27	未	未	未
		前年	2/3	3/1	3/5	4/7
		平年	1/30	2/18	2/22	3/30
	12/10	本年	未	未	未	未
		前年	3/5	3/17	3/19	4/11
		平年	2/21	3/1	3/4	4/5
サチホゴールデン	12/1	本年	2/4	未	未	未
		前年	2/13	3/12	3/14	4/8
		平年	2/8	2/27	3/5	3/31
	12/10	本年	2/9	未	未	未
		前年	2/18	3/13	3/16	4/11
		平年	2/11	3/3	3/7	4/3
はるか二条	12/1	本年	2/4	未	未	未
		前年	2/13	3/8	3/10	4/7
		平年	2/8	2/25	3/3	3/31
	12/10	本年	2/7	未	未	未
		前年	2/18	3/10	3/12	4/11
		平年	2/9	2/25	3/1	3/31

注 1) 平年値の算出方法については前頁を参照。

注 2) 4~5 個体について、1 個体当たり主茎及び生育旺盛な分げつ2本の計 3 本を調査。

注 3) 幼穂形成始期は 40%以上の幼穂が 1mm に達した時期、節間伸長開始期は 80%以上の節間が 5mm に達した時期、茎立ち期は主茎の節間が 2 cmに達した時期を記載。

## ◎幼穂長及び節間長

品種	播種期 (月/日)	調査日 (月/日)	幼穂長 1mm 以上の割合	節間長	
				主茎平均(mm)	5mm 以上の割合
シロガネ コムギ	11/20	2/9	—	2.77	0%
	12/10	2/9	0%	—	—
サチホ ゴールデン	12/1	2/5	67%	—	—
	12/10	2/9	42%	—	—
はるか二条	12/1	2/5	58%	—	—
	12/10	2/9	75%	—	—

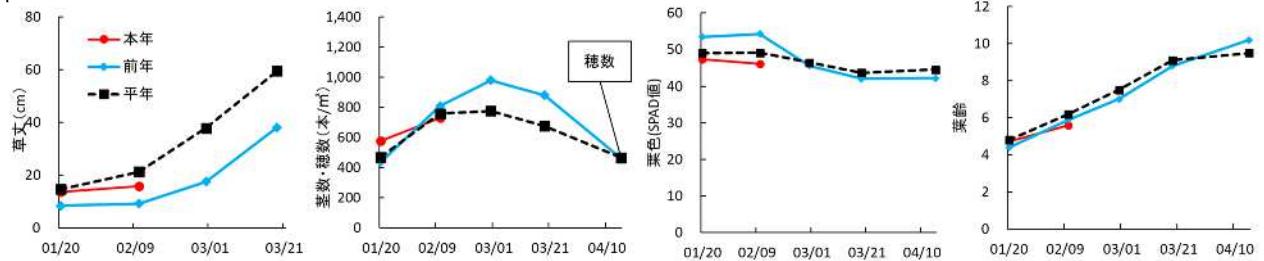
注 1) 測定方法は上述のとおり

注 2) -は未計測。

## ◎本年の生育推移

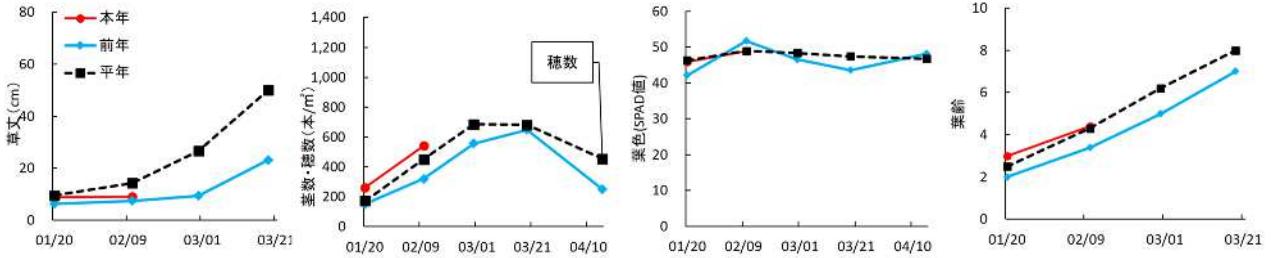
11/20 播種

シロガネコムギ



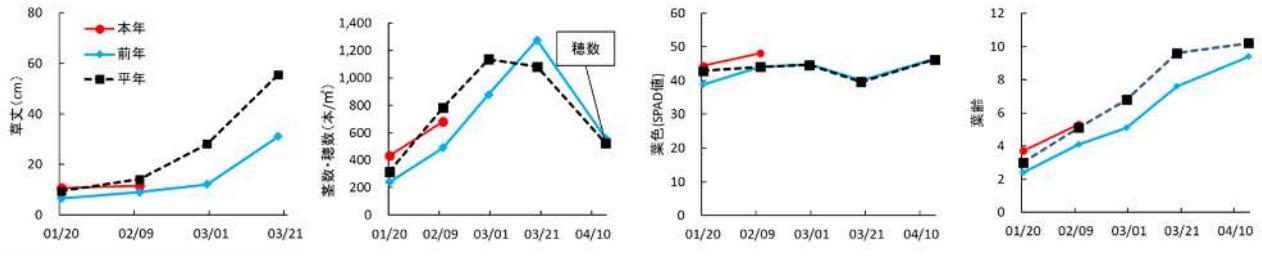
12/10 播種

シロガネコムギ



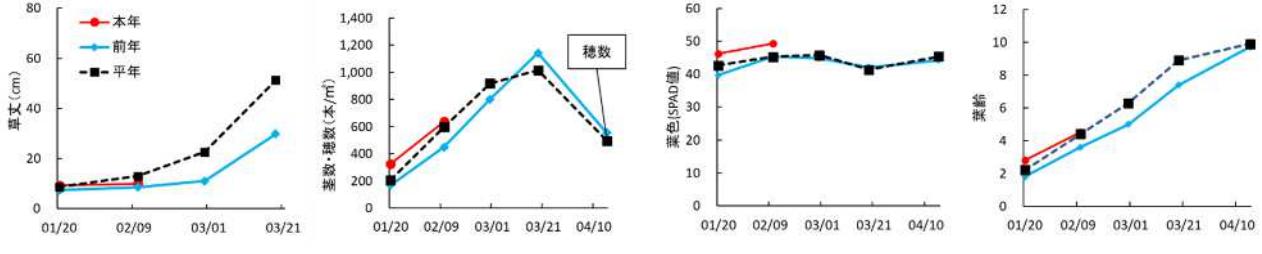
12/1 播種

サチホゴールデン



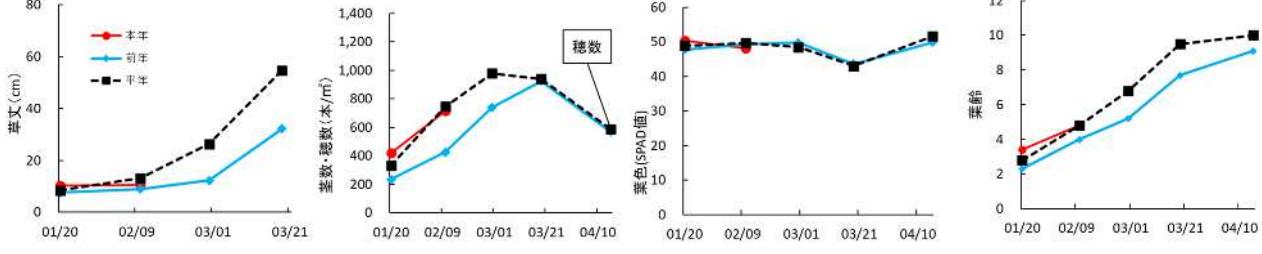
12/10 播種

サチホゴールデン



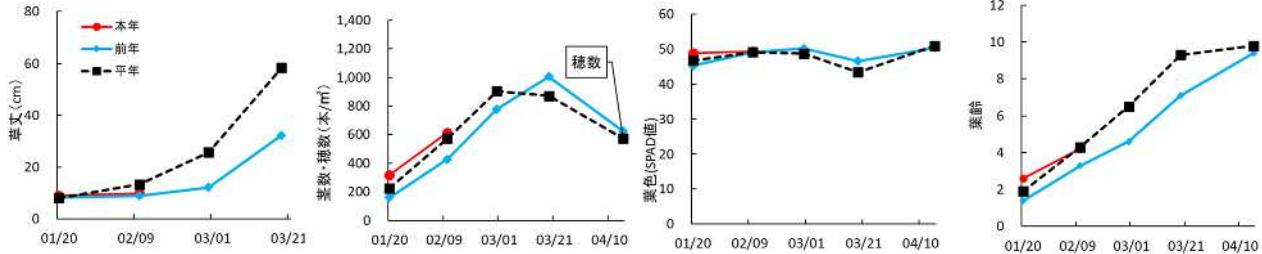
12/1 播種

はるか二条



12/10 播種

はるか二条



## 2026年産 麦作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター  
作物栽培研究担当

